

介護は「2択」。～介護にかかる現実的なお金編①～

本日の講師

一般社団法人日本顧問介護士協会

代表理事 石間 洋美(いしま ひろみ)

介護福祉士、顧問介護士(仕事と介護の両立支援の専門家)、医療福祉接遇インストラクター



一般社団法人日本顧問介護士協会

専務理事 西山 猛司(にしやま たけし)

顧問介護士(仕事と介護の両立支援の専門家)、仕事と介護の両立支援セミナー、各種介護セミナー講師



介護が必要になったら「ご自宅で介護する(在宅介護)」か「施設に入居する」のどちらかを選択することになるのですが、それぞれいくらくらいお金がかかると思いますか?

「自宅で介護」毎月の費用(目安)

約3万円～8万円/月額 の家庭がほとんど

介護は2択

「介護施設」毎月の費用(目安)

約16万円～37万円/月額 の価格帯で運営



介護は「お金」と「情報」がものすごく大切なのですが、特にお金の備えが大切になります。「介護にかかるお金」のことを知らないと、将来本当に苦労してしまうかもしれないで、それぞれのケースでかかるお金についてお伝えします。

在宅介護の場合は毎月平均約4万円です。内訳としては、介護保険サービス利用自己負担分、おむつ代や医療費などが含まれます。ただし、あくまでも平均ですので、介護度や利用サービス・回数などにより変わってきます。**介護施設入居の場合は、毎月平均約20万円です**。家賃、食費、管理費、介護保険サービス利用自己負担分、おむつ代などが含まれます。毎月の費用とは別に、“介護の始まり”にかかるお金もあります。在宅介護であれば、手すりやスロープなど設置したり、お風呂を改修したりするリフォーム代などが必要になる場合もあります。介護施設の場合は、入居一時金や敷金が発生する施設もあります。次回は、人生における「介護にかかるお金」を備えておく必要性をお伝えします。

要介護2の一般的な介護サービス(1割負担)を利用した場合の費用例

介護サービスの種類	回数/月	金額/回	金額/月
訪問介護 (30分以上60分未満)	24回	3,870円	92,880円
通所介護 (7時間以上8時間未満)	8回	7,770円	62,160円
ショートステイ (1泊2日)	3回	7,150円	21,450円
福祉用具		16,600円	16,600円
合計		193,090円	
(A) 自己負担割合(1割の場合)		19,309円	

介護保険外の費用	回数	金額/月
平日のお昼(配食)	12回	7,200円
デイサービスの昼食代	8回	5,200円
おむつ代や医療費・薬代		8,000円
(B) 合計		20,400円

毎月かかる費用
(A + B) **39,709円**

要介護2
自己負担:1割

「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

※金額は日本顧問介護士協会調べ。

監修・文責:一般社団法人日本顧問介護士協会 代表理事 石間洋美(介護福祉士)、専務理事 西山猛司

お問合せ先・担当者



アクサ生命保険株式会社

〒108-8020 東京都港区白金1-17-3

TEL 03-6737-7777(代表)

www.axa.co.jp/